

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	災害医療支援講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 29: 556-559
Issue Date	2019-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/909
Rights	©2019 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-05T08:24:09Z

三村耕作, 氏家大輔, 芦澤 舞, 菊池智宏, 岡山洋和, 坂本 渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 大木進司, 柴田昌彦, 河野浩二. 食道扁平上皮癌における化学放射線療法と抗 PD-1/抗 PD-L1 抗体併用療法の可能性について. 第 30 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20171130-1201; 岐阜.

災害医療支援講座

論 文

〔原 著〕

Nishioka S, Maeda K, Wakabayashi H, Shamoto H. Relationship between body mass index and functional recovery in stroke rehabilitation setting. *Disability and Rehabilitation*. 2017; 39(11):1146-1147.

Maeda K, Shamoto H, Furuya S. Feeding Support Team for Frail, Disabled, or Elderly People during the Early Phase of a Disaster. *Tohoku Journal of Experimental Medicine*. 201708; 242(4):259-261.

〔総説等〕

社本 博. 【リハビリテーション栄養管理でめざすサルコペニア治療】 外来での疾患別サルコペニア治療 リハビリテーション栄養 中高年のサルコペニア肥満の治療. *Modern Physician*. 201705; 37(5):439-441.

社本 博. 【仕方なくない！院内誤嚥性肺炎】PART 1 誤嚥性肺炎の効果的な予防ケア “高齢で弱っているから仕方ない” …ではない！ 医原性サルコペニア（筋減弱症）を防ぐケア. *Expert Nurse*. 201709; 33(12):14-19.

〔症例報告〕

Akatsu M, Ikegami Y, Tase C, Nishikawa K. Anesthetic management of a patient with anti-muscle-specific kinase (MuSK) antibody-positive myasthenia gravis undergoing an open cholecystectomy. *A&A Case Reports* 201703; 8(6):150-153.

大森千恵子, 本田 潤, 矢内裕宗, 本多つよし, 西川光一. 全身麻酔下での子宮鏡下筋腫核出術施行時に著明な低ナトリウム血症を来した 1 症例. *麻酔*; 201706; 66(6):611-614.

〔その他〕

小鷹昌明. 「いじめと自殺のシンポジウム」を開催いたしました. *医療タイムス*. 201708; (2315).

小鷹昌明. 南相馬市で“受験指導”をしています. *医療タイムス*. 201710; (2525).

著 書・訳 書

社本 博. 医師はどこで職支援が必要と認知するか? どのように多職種に依頼していくか? In: 古屋 聡 編. 多職種で取り組む食支援: 急性期から看取りまで 僕なら私なら「こう食べていただきます!」. 東京: 南山堂; 201709. p.11-15.

社本 博. 口から食べるための包括的評価と支援スキル 摂食状況レベル. In: 小山珠美 編. 口から食べる幸せをサポートする包括的スキル 第2版: KT バランスチャートの活用と支援. 東京: 医学書院; 201707. p.72-79.

社本 博. Part 2 医原性サルコペニアの廃絶をめざして セッティング別 外来での医原性サルコペニア対策. In: 吉村芳弘, 若林秀隆 編. リハビリテーション栄養 UPDATE (臨床栄養 別冊). 東京: 医歯薬出版; 201708. p.92-97.

研究発表等

〔研究発表〕

Yanagisawa Y, Shamoto H, Maeda K, Wakabayashi H. Rehabilitation nutrition treatment for sarcopenia and sarcopenic dysphagia following aspiration pneumonia: a case report. 10th Asia Pacific Conference of Speech, Language, and Hearing APCSLH 2017(第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会学術大会); 20170917; Narita.

Ishikawa Y, Sato H, Kageyama K, Mori T, Maeda K, Shamoto H, Wakabayashi H, Iketani S. Prevalence of sarcopenic dysphagia in acute hospital using diagnostic algorithm. 10th Asia Pacific Conference of Speech, Language, and Hearing APCSLH 2017(第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会学術大会); 20170918; Narita.

Aita R, Shamoto H, Maeda K, Wakabayashi H. Rehabilitation nutrition treatment for a patient with pharyngeal-cervical-brachial variant of Guillain-Barré syndrome. 10th Asia Pacific Conference of Speech, Language, and Hearing APCSLH 2017(第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会学術大会); 20170918; Narita.

Suzuki M, Shamoto H, Wakabayashi H, Maeda K, Kumagai N. Rehabilitation nutrition for a patient with Parkinson's disease, sarcopenia, and severe dysphagia: a case report. 10th Asia Pacific Conference of Speech, Language, and Hearing APCSLH 2017(第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会学術大会); 20170918; Narita.

Hashida N, Shamoto H, Maeda K, Wakabayashi H. Masseter muscle is associated with dysphagia after salvage surgery in cancer patients with preoperative radiotherapy. 10th Asia Pacific Conference of Speech, Language, and Hearing APCSLH 2017(第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会学術大会); 20170918; Narita.

阿部葉子, 社本 博, 岡 千晴, 渡邊由美. 消化管機能不全患者の在宅退院支援の一例. 第2回福島 PEG と経腸栄養と在宅医療フォーラム; 20170408; 郡山.

社本 博, 前田圭介. 熊本地震における被災高齢者への包括的食支援の意義. 第 19 回日本医療マネジメント学会; 20170608; 仙台.

宮川明美, 熊倉徹雄, 後藤大介. 東日本大震災後の認知症患者の受診および治療の傾向性について. 第 32 回日本老年精神医学会; 20170616; 名古屋.

渡邊由美, 社本 博, 岡崎千晴, 阿部 葉, 長谷川小百合, 杉内伸也, 山本ひろみ. KT バランスチャートを用いた包括的食支援の取り組みの成果 管理栄養士の視点から. 日本医療マネジメント学会第 8 回福島支部学術集会; 20170805; いわき.

赤津賢彦, 小林磨巧, 島田久美, 若原志保, 藤田喜久, 西川光一. 既往に気胸のある慢性閉塞性肺疾患を合併する特発性正常圧水頭症に対する腰椎ー腹腔短絡術の麻酔管理. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 7 回学術集会; 20170901; 秋田.

赤津賢彦, 遠藤千麻, 野地善恵, 若原志保, 藤田喜久, 西川光一. 腰椎椎間板ヘルニアを発症し、分娩に硬膜外鎮痛法を要した症例. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 7 回学術集会; 20170901; 秋田.

宮川明美, 熊倉徹雄. 雲雀ヶ丘病院における、震災後の認知症患者の退院について. 第 6 回福島災害医療研究会; 20170905; 福島.

小鷹昌明, 田林信哉, 岸 英光. パラダイムシフトコミュニケーション. パラダイムシフトコミュニケーション連続講座&精神医学講座 in 南相馬; 20170917; 南相馬.

佐藤友彦, 藤田喜久, 島田久美, 赤津賢彦, 遠藤千麻, 野地善恵, 小林巧磨, 西川光一. 緊急手術と非緊急手術での術後院内死亡率とそのパターンの比較 院内診療録を用いた後ろ向き研究. 日本臨床麻酔学会第 37 回大会; 20171104; 東京. 日本臨床麻酔学会誌. 37(6):S283.

只木正和, 大和田宏美, 村上賢治, 森永 雄, 鈴木裕治, 小野田修一, 社本 博. サロン活動に参加している地域高齢者の運動機能および栄養機能評価に関する調査. 第 8 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会; 20171125; 仙台.

藤原 勲, 大和田宏美, 只木正和, 小野田修一, 社本 博. 急性期病院における栄養機能および誤嚥リスク評価の必要性について. 第 7 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会; 20171125; 仙台.

〔シンポジウム〕

小鷹昌明, 柳 美里, 堀 有伸, 浅倉由香, 洪井哲也, 清水康之. タブー視しない“イジメとジサツ”トークセッション. タブー視しない“イジメとジサツ”シンポジウム; 20170716; 南相馬.

〔特別講演〕

小鷹昌明. ALS とうまく付き合うために. 平成 29 年度日本 ALS 協会栃木県支部総会; 20170618; 宇都宮.

小鷹昌明. これからの ALS 患者. 平成 29 年度日本 ALS 協会福島県支部総会; 20170708; 郡山.

小鷹昌明. “筋萎縮性側索硬化症” 患者診療からみた南相馬市の難病支援. 番來舎講演会; 20170811; 東京.

小鷹昌明. 被災地支援に向かったとき僕はたまたま医者だった. 広島学院高校講演会 (カリタス原町); 20170822; 南相馬.

小鷹昌明, 根本 剛. 今! 注目の根本先生と小鷹先生の健幸講話. 「認知症のお話と元気になるためのお話」ほつと悠講演会; 20171013; 南相馬.

〔その他〕

小鷹昌明. 移住者から見た南相馬: その魅力と課題. 相馬野馬追「再発見」講座 (第4弾); 20171019; 南相馬.

地域救急医療支援講座

論 文

〔原 著〕

大久保怜子, 伊関 憲, 鈴木 剛, 矢野徹宏, 佐藤ルブナ, 小澤昌子, 田勢長一郎. 福島市で開催された東北六魂祭で発生した傷病者の検討. *Japanese Journal of Disaster Medicine*. 201711; 22(2):170-175.

著 書・訳 書

小澤昌子. メタノール・エチレングリコール中毒. In: 福井次矢, 高木 誠, 小室一成 総編集. 今日の治療指針 2017. 東京: 医学書院; 201701. p.142-143.

研究発表等

〔研究発表〕

鈴木 剛, 矢野徹宏, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 大野雄康, 根本千秋, 塚田泰彦, 伊関 憲, 島田二郎. *Vibrio vulnificus* 感染により壊死性軟部組織感染症、敗血症ショックを来した1例 福島県からの報告. 第44回日本集中治療医学会学術集会; 20170310; 札幌. 日本集中治療医学会雑誌. 24(Suppl.):DP135-1.

加藤麻美, 矢野徹宏, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 根本千秋, 塚田泰彦, 伊関 憲, 島